

科目名	生命倫理特殊研究	担当者	ササイ 笹井 カズオ 和夫	期間	通年	単位数	4
-----	----------	-----	------------------	----	----	-----	---

【科目概要】

目的	人類の永遠のテーマである「元気で長生き」の現代版が、「人類のサバイバル」としてのバイオエシックスである。「生命倫理」と「環境倫理」の2分野をバイオエシックスは含んでいることを理解する。		
到達目標	人類のサバイバルのためには、生物個体としての人間の体、並びに生きていく環境、この二つ、つまり肉体と環境を視野に入れて「生命倫理」を理解する。 前期課程の研究を踏まえて、個人の幸福と社会全体の幸福のバランスを考える。		
学修方法	テキストや参考書を読んで、課題を理解していきましょう。		
スケジュール	マイペースでいいですが、期日に間に合うようにしてください。		
成績評価	種別	割合	評価基準
	レポート	100%	課題が理解できていれば60点。 自分の意見も述べてあれば、70点、80点と上昇します。
	平常評価	%	
履修者への要望	現在欧米で有力な自由論、人権論、正義論に挑戦する大胆な発想がここでは望まれる。新しい共同体思想（communitarianism）がヒントを与えてくれるかもしれない。		

【レポート課題】

基本教材 1	
教材の概要	<p>著者名： 坂本百大/青木清/山田卓生編著 教材名： 『生命倫理－21世紀のグローバル・バイオエシックス』（北樹出版，2005年） ISBN:978-4-77-930004-2 2,500円+税</p> <p>生命倫理という学問分野は1970年ごろから欧米に現れた新しい研究分野である。まず、この生命倫理の成立と発展の歴史と生命倫理の思想的基礎及び現代科学、特に生命科学の発展が生命倫理の成立を促した状況を解説し、次いでその議論のキータームとなる諸概念が各論として説明される。パターナリズム、インフォームド・コンセント、人権、人格、生命の尊厳、安楽死、臓器移植と死の定義、体外受精、医療資源の公正な配分、等の諸問題が論じられている。</p>
参考図書	<p>笹井和夫『応用倫理の規準の確立に向けて』（原書房，2012年）ISBN:978-4-56-209186-7 2,800円+税 加藤尚武/加茂直樹共編『生命倫理学を学ぶ人のために』（世界思想社，1998年） ISBN:978-4-79-070690-8 2,300円+税 ピーター・シンガー『実践の倫理』（昭和堂，1999年）ISBN:978-4-81-229929-6 2,850円+税</p>
履修上のポイント	<p>生命倫理が1970年代になって現れた全く新しい現代的な学問であること、そして、それが当時起こった急激な科学技術の革新と、それに呼応する社会的変革のさまざまな事件を契機として発展してきたという、その時代的背景を理解することが必要である。また、そこで新に発明された諸概念の意味をその現代性と同時に、その哲学的意味まで遡って分析することが求められる。</p>
レポート課題 1	<p>下記2問の中1問を選び論じて下さい。 (1) 生命倫理の成立の背景と生命倫理の基盤／(2) 現代生命科学の発展と生命倫理 留意点：生命倫理が古来の医の倫理と異なり、近代的なヒューマニズムの流れの中にあり、したがって、それは近代理性主義的な人間観に基づくものであった。しかし、その後現在に至る人間観の変化に応じて人格の意味や定義は大きくゆれてきている。現代科学、特に生命科学の急成長が生命倫理の成立に及ぼした影響なども十分に理解するように。</p>
レポート課題 2	<p>下記の3課題の中の1つを選び、詳しく、専門的に論じて下さい。 ①パターナリズムと自律／②自己決定とインフォームド・コンセント／ ③生命倫理にとって人権とは何か 留意点：生命諸科学、特に、医学の進歩によって「生」と「死」の意味が大きく変わりつつある。将来の科学の進歩を視野に入れて「生」と「死」の意味を再考し、また、「生死」をめぐる社会的、法的、倫理的問題にも触れるように。</p>

基本教材 2	
教材の概要	<p>著者名： 伊藤道哉著 教材名： 『生命と医療の倫理学』「現代社会の倫理を考える，2」（丸善，2002年） ISBN:978-4-62-104988-4 1,900円+税</p> <p>生命倫理の最新の課題を専門的に分析する。出生を巡る生命倫理、臓器移植、遺伝子の問題を、さらに遺伝医学、遺伝情報、クローン問題を解説し、現代医療、看護の臨床倫理を考える。最後に、新しい将来型のグローバル・バイオエシックスを構想する。ここでは医療資源問題、環境問題、人口問題を論ずる。これらは、自由、人権、正義といった西欧的倫理的価値基準の再検討を要求する。</p>
参考図書	<p>笹井和夫『応用倫理の規準の確立に向けて』（原書房，2012年）ISBN:978-4-56-209186-7 2,800円+税 加藤一郎・高久史磨編著『遺伝子を巡る諸問題』（日本評論社，1996年）ISBN:978-4-53-598133-1 加茂直樹・谷本光男編著『環境思想を学ぶ人のために』（世界思想社，1994年） ISBN:978-4-79-070529-1 1893円+税 篠原駿一郎・波多江忠彦 編著『生と死の倫理学』（ナカニシヤ出版，2002年） ISBN:978-4-88-848684-2</p>
履修上のポイント	<p>生命倫理の個々の先端的話題がすべて学際的、社会的に広汎な影響をもつことに留意して下さい。基本教材1も十分に活用するように。</p>
レポート課題 1	<p>下記の4課題の中、一つを選び詳論せよ。 ①出生をめぐる生命倫理問題／②臓器移植、臓器売買の実態と生命倫理／ ③遺伝子問題の生命倫理／④現代医療・看護のあり方をめぐる生命倫理 留意点：まずこれらすべての課題が現代社会の重要課題になっている実態を調べ検討した上で論ずる。例えば遺伝子問題に関しては、まず「組み替えDNA」の技術一般と遺伝子治療の方法を理解した上でこれらがもたらす社会問題、法律問題、倫理問題を論ずる。クローン問題を人類の将来という観点から論ずる。優生学の可否についても考える。出生前診断、遺伝情報のプライバシー、臓器売買が行われている実態等も調べてみる。</p>
レポート課題 2	<p>下記の2課題のうち、1つを選び、詳しく論じて下さい。 ①人口問題、環境問題と経済発展の問題の関係をどうとらえるか。生命倫理の課題として論ずる。／②21世紀型のグローバル・バイオエシックスを構想する。 留意点：環境倫理は生命倫理の一分野である。資源問題、人口問題、貧困問題、人権問題なども視野に入れなければならない。しかし、発展途上国は必ずしも西欧的価値観、自然観、個人主義的な欧米人権論を受け付けるとは限らない。また、環境保護という思想は逆に、人権の抑制を指向することにならないか。動物、あるいは生物一般にも生きる権利はないのか。なぜ、また、どのようにわれわれは地球を守らなければならないのか。自由、人権といった西欧的価値は今、グローバルな視点から問い直さなければならない。</p>